

広見東地区センター はつらっつ(認知症予防教室) 日誌

日時 令和 5年 2月 13日 月曜日 10:00~11:30 天候 曇り

チームN	中津 須田 尾関
------	----------

1 スケジュール

プログラム名	備考
挨拶 HWリアリティオリエンテーション 姿勢・発声トレーニング (中津)	事務・写真撮影 運営スタッフ
ストレッチ・筋トレ (須田)	
認知症予防講座 (のぞみの丘ホスピタル 看護師 渡邊氏)	
コグニサイズプログラム (中津 須田)	
挨拶	

2 認知症予防講座 (俗称：プチ講座)

講座名	内容
認知症の方との関わり方について～認知症看護視点から～	タイトルは認知症の方との関わり方…今回の講師は、BPSDにより入院治療が必要な方を治療・看護・リハにて支援する目的の認知症治療病棟の看護師である。認知症で問題とされるのがBPSD。中核症状に心理的・身体的・環境的な要因が加わり、認知症の方の混乱につながってしまう…対応方法は、その方の世界を理解することが大切！！早期での治療が大切であり、支えるご家族には…「早く、専門の医療機関に相談を！」とメッセージ。認知症の専門治療病棟の機能を地域の方に発信される良き機会となった。法人が担う認知症に関連する様々なサービス(機能)は、全てつながっていなければ成り立たない。
担当	
のぞみの丘ホスピタル 認知症認定看護師 渡邊博文	
時間	
10:50 ~ 11:20	

3 コグニサイズメニュー

内容
足踏み + 数唱 (数字の課題にて上肢操作・手拍子)
足踏み + 作業記憶課題 ストループ課題 (文字・色の識別)
足踏み + 数字と関連付けた動作課題(空間認知) 計算 しりとり(言語)
1人で行うコグニサイズと感染対策を徹底し対面(ペア)でのコグニサイズ。

4 その他メニュー

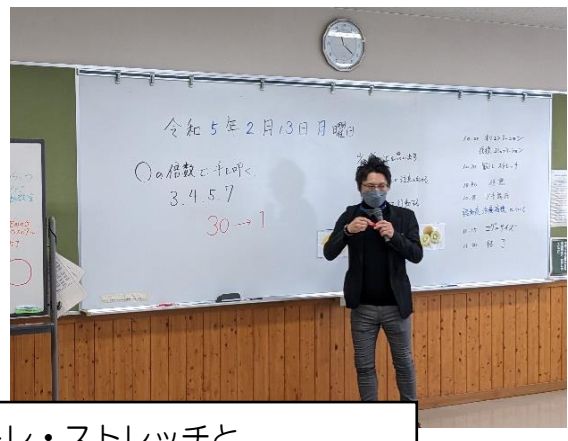
バイタルサインプログラム①	→	受付にて検温・問診
バイタルサインプログラム②	→	血圧測定
教室の説明 感染への留意	:	可見市高齢福祉課より説明
相談	⇒	参加者さまからのニーズに合わせて対応 包括スタッフに随時報告

5 反省・次回の予定など

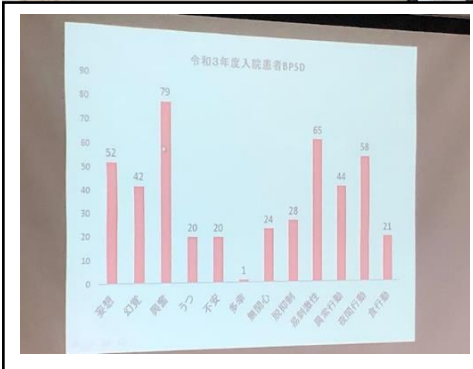
2022年度 後期の可見市 認知症予防教室事業「はつらっつ」。残すところ…あと数回。新型コロナウイルス感染対策を行いながら教室運営。マスク着用、手指消毒などの標準対策はもちろんのこと換気やソーシャルディスタンスにも気を配りながらトレーニングを実施。運動に伴う体調変化や転倒予防も常時、気を付けていく。	参加者数		
	性別	男性	女性
	人数	4	7
	合計	11 / 16名中	

6 参考資料・教室の様子など

新型コロナウイルス 第8波！次年度には5類へ移行…！？
しかし、これからも安全に教室を進めるために感染大作を徹底していきましょう。



基本の筋トレ・ストレッチと
楽しいコグニサイズもしっかり実施。



第14回 プチ講座

講師：のぞみの丘ホスピタル 認知症治療病棟師長 渡邊博文

認知症治療病棟について！

認知症認定看護師からの、実践かつ「安心」を提供する内容の講話！